

## 1 本県の子どもたちの姿

	ページ
<b>(1) 学力・学習意欲</b>	
① 家庭で学校の授業の復習に取り組む児童生徒の割合 -----	1
② 学習塾に通っている児童生徒の割合-----	1
③ 1日当たりの家庭学習の時間（登校日・休日） -----	2
④ 家庭での計画的な学習への取組-----	3
⑤ 授業内容の理解度（三重県） -----	3
⑥ 世帯収入と学力の関係 -----	4
<b>(2) 体力・運動能力</b>	
① 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における実技に関する調査の結果	5
② 運動やスポーツに対する意識と体力の関係-----	8
③ 体育・保健体育の授業に対する意識と体力の関係-----	9
④ 部活動等への所属状況と体力との関係-----	10
⑤ 体育・保健体育の授業以外での運動時間確保の取組-----	10
⑥ 運動習慣-----	11
<b>(3) 生活習慣</b>	
① 朝食の摂食状況 -----	13
② 寝起きの状況 -----	13
③ 平日のテレビ等の視聴時間 -----	14
<b>(4) 規範意識・道徳心・自尊感情</b>	
① 学校のきまりを守ること -----	15
② 人の気持ちが分かる人間になりたいという意識-----	15
③ 人の役に立つ人間になりたいという意識 -----	16
④ 自分には、よいところがあるという意識 -----	16
<b>(5) いじめ・不登校等の状況</b>	
① 学年別不登校児童生徒数の推移（三重県） -----	17
<b>(6) 読書活動</b>	
① 平日の読書時間 -----	18
② 一斉読書の実施状況 -----	18
<b>(7) 情報モラル教育</b>	
① 携帯電話やスマートフォンの使用状況-----	19
② インターネット利用に関する家庭のきまりの有無（全国） -----	19

## 2 子どもたちを取り巻く環境

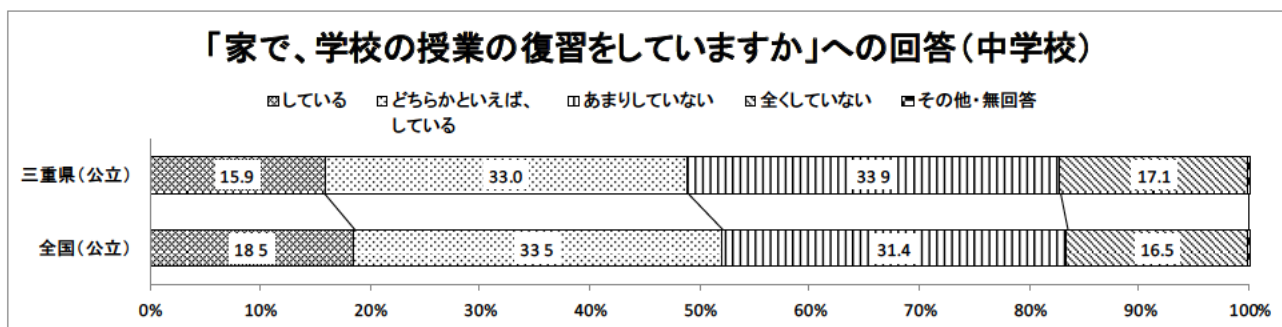
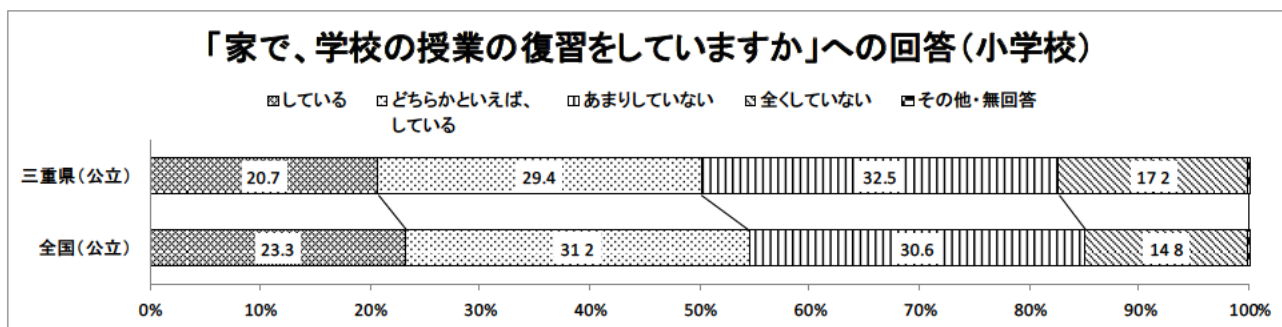
<b>(1) 家庭・地域の教育力の向上</b>	
① 地域の人材を活用した授業の実施状況 -----	20
② 教育を助ける活動への参加状況と意欲(三重県) -----	20
③ 子どものためになる教育が行われていると感じる割合(三重県) -----	21
④ 地域社会の中で子どもが元気に育っていると感じる割合(三重県) -----	21



# 1 本県の子どもたちの姿

## (1) 学力・学習意欲

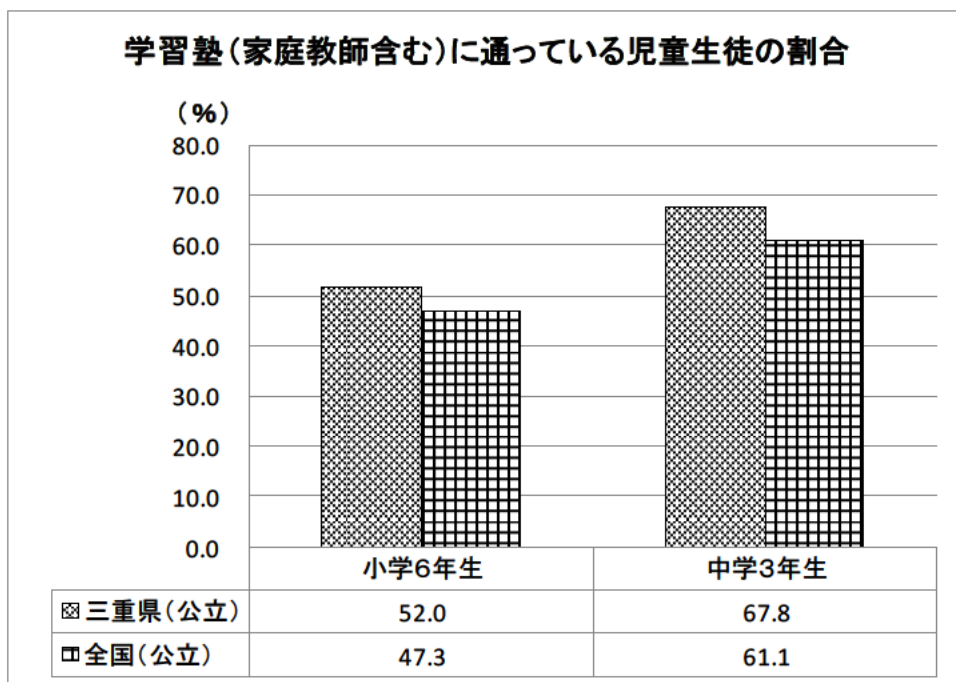
### ① 家庭で学校の授業の復習に取り組む児童生徒の割合



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- ・ 家で学校の授業の復習をしている、どちらかといえばしていると肯定的な回答をしている小学6年生、中学3年生の割合は、全国平均より小さい。小学6年生、中学3年生ともに約17%が全く復習をしていない。

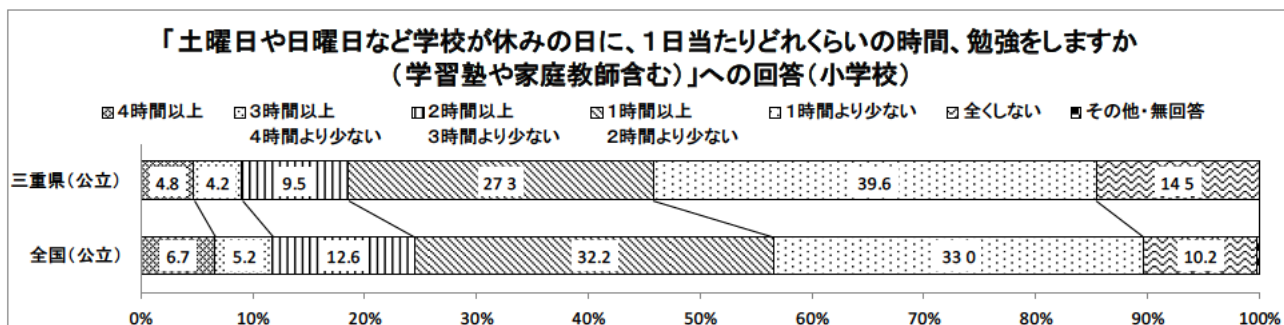
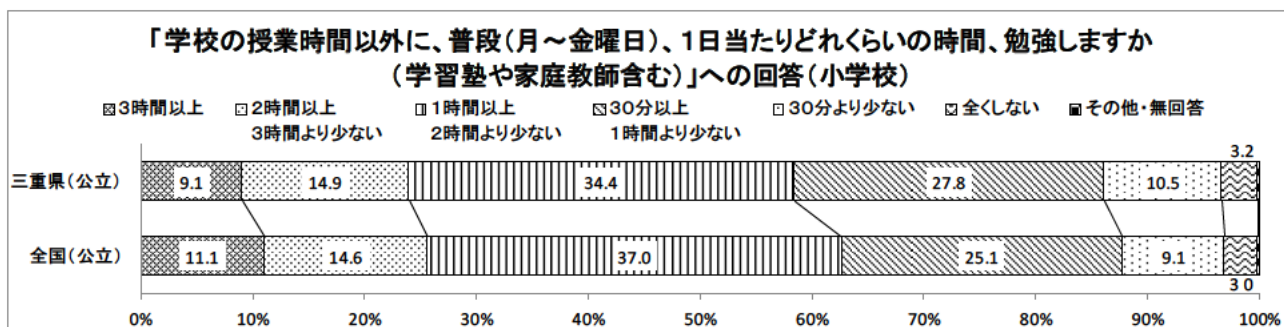
### ② 学習塾（家庭教師含む）に通っている児童生徒の割合



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙をもとに作成】

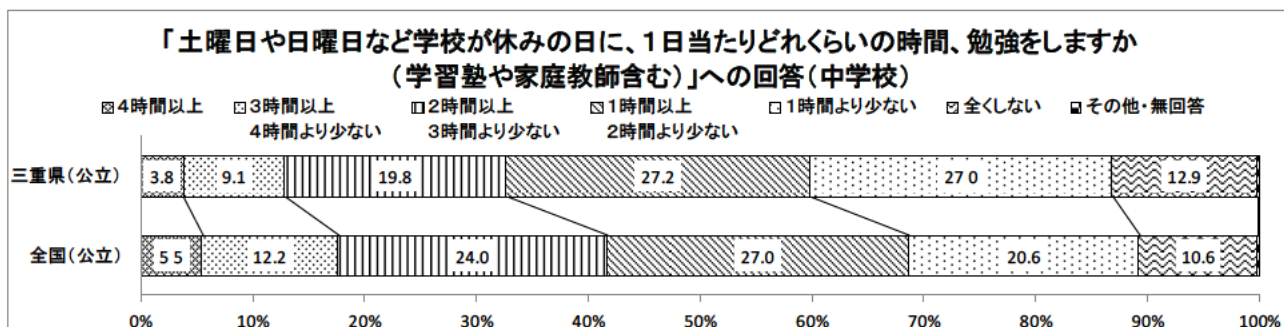
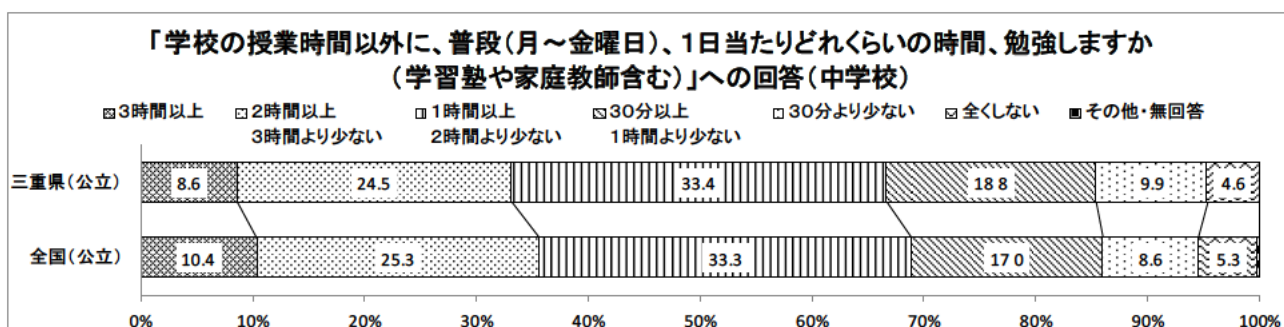
- ・ 学習塾（家庭教師含む）に通っている小学6年生、中学3年生の割合は、ともに全国平均より大きい。

③ 1日当たりの学習時間（学校の授業時間以外（学習塾や家庭教師含む））



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童質問紙】

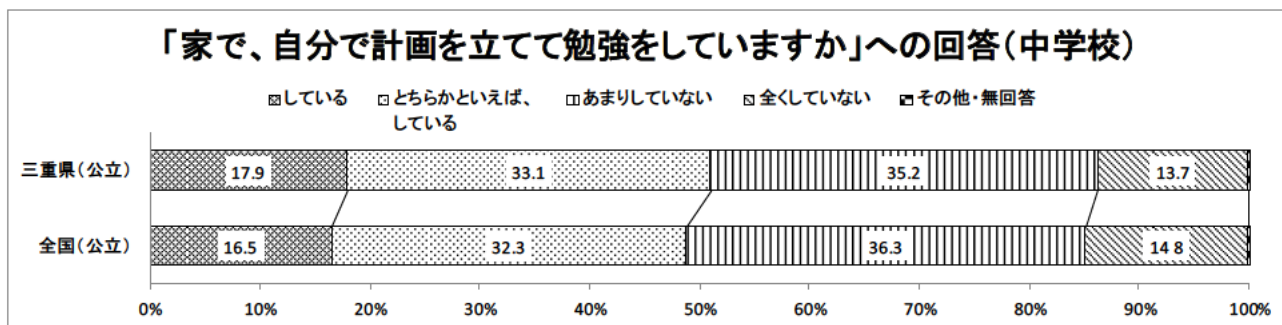
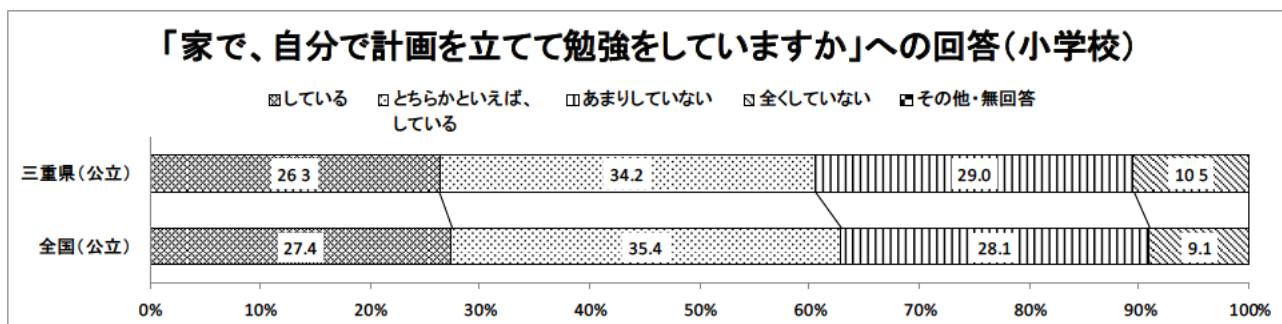
- 平日や学校が休みの日に、1時間以上勉強している小学6年生の割合は、全国平均よりも小さい。また、小学6年生の約15%は、学校が休みの日に全く勉強していない。



【平成27年度全国学力・学習状況調査 生徒質問紙】

- 平日や学校が休みの日に、1時間以上勉強している中学3年生の割合は、全国平均よりも小さい。また、中学3年生の約13%は、学校が休みの日に全く勉強していない。

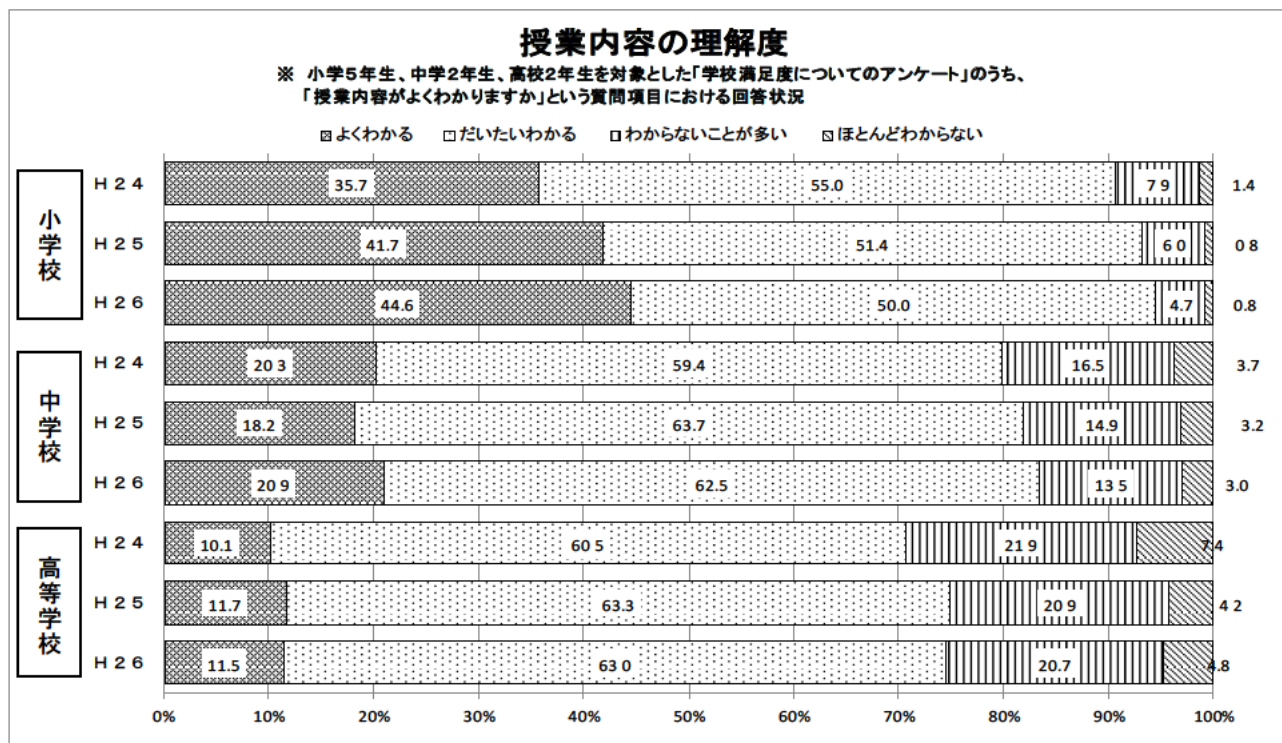
#### ④ 家庭での計画的な学習への取組



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- ・ 家で、自分で計画を立てて勉強している、どちらかといえばしていると肯定的な回答をしている小学6年生の割合は、全国平均より小さい。一方、中学3年生では肯定的な回答の割合が全国平均より大きい。

#### ⑤ 授業内容の理解度



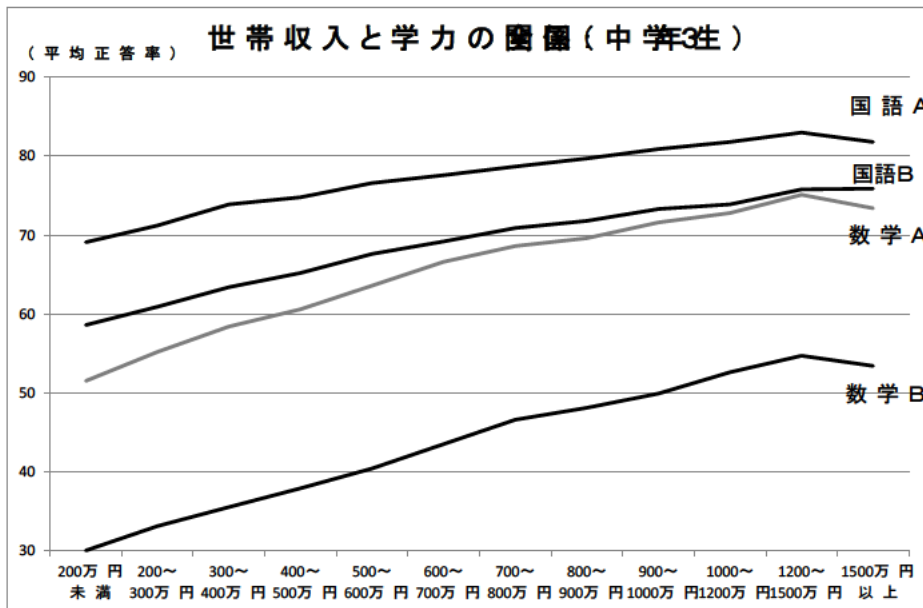
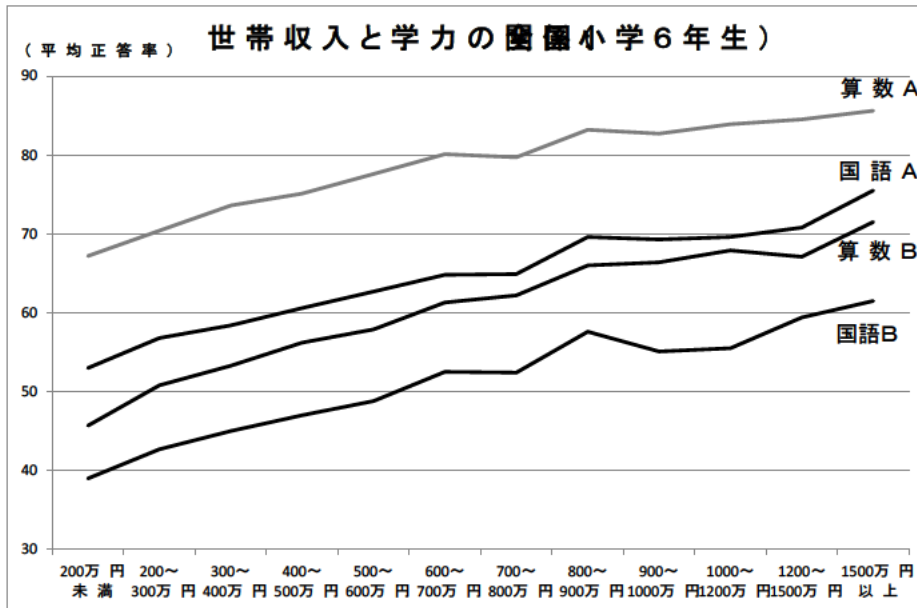
【三重県教育委員会調べ】

- ・ 全体として、理解度についての肯定的な回答の割合は増加傾向にあるが、校種が上がるにつれ、理解できていないと回答する児童生徒の割合が増加している。



## ⑥ 世帯収入と学力の関係

我が国においては、家庭の経済状況や環境等により、子どもたちの進学機会や学力等に差が生じているとの指摘があります。また、学力格差が原因となって、貧困の連鎖につながるものが危惧されています。



※国語A、算数A、数学Aは主として「知識」に関する問題、国語B、算数B、数学Bは主として「活用」に関する問題

出典：全国学力・学習状況調査（きめ細かい調査）の結果を活用した学力に影響を与える要因分析に関する調査研究（国立大学法人お茶の水女子大学）に基づき作成

(2) 体力・運動能力

①全国体力・運動能力、運動習慣等調査における実技に関する調査の結果

【小学校5年生の平均値】

調査種目	男子			女子		
	H26年度	H26年度	H25年度	H26年度	H26年度	H25年度
	三重県	全国	三重県	三重県	全国	三重県
握力 (kg)	↑ 16.51	16.55	16.49	↓ 16.01	16.09	16.04
上体起こし (回)	↓ 18.22	19.56	18.35	↑ 16.96	18.26	16.88
長座体前屈 (cm)	↑ 33.21	32.87	32.59	↑ 37.65	37.21	36.58
反復横とび (点)	↑ 41.75	41.61	41.28	↑ 39.39	39.36	38.76
20mシャトルラン(回)	↑ 50.02	51.67	49.56	↑ 37.63	40.29	36.96
50m走 (秒)	↑ 9.43	9.38	9.44	↓ 9.73	9.64	9.72
立ち幅とび (cm)	↓ 149.68	151.70	150.44	↓ 142.50	144.76	142.88
ソフトボール投げ(m)	↓ 22.69	22.90	23.24	↓ 14.18	13.90	14.36
体力合計点※ (点)	↑ 53.09	53.91	52.98	↑ 53.96	55.01	53.65

■ : 全国平均を上回る    ↑ : 平成25年度三重県平均を上回る    ↓ : 平成25年度三重県平均を下回る

※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

【平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

・全国の状況と比較すると、体力合計点は男女ともに全国平均を下回っている。種目別に見ると、男女の長座体前屈、反復横とび、女子のソフトボール投げが全国平均を上回り、他の種目は全国平均を下回る結果であった。

・平成25年度の三重県の状況と比較すると、体力合計点は男女ともに25年度の結果を上回り、過去最高値を示した。種目別に見ると、男女の長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、及び男子の握力、50m走、女子の上体起こしが25年度の結果を上回った。

【中学校 2 年生の平均値】

調査種目	男子			女子		
	H26 度 三重県	H26 度 全 国	H25 度 三重県	H26 度 三重県	H26 度 全 国	H25 度 三重県
握力 (kg)	↓ 28.60	29.00	28.95	↓ 23.56	23.70	23.58
上体起こし (回)	↑ 26.66	27.45	26.62	↑ 22.17	23.07	22.00
長座体前屈 (cm)	↓ 42.70	42.92	43.03	↓ 44.71	45.23	44.85
反復横とび (点)	↑ 51.53	51.31	50.87	↑ 45.72	45.63	45.28
持久走 (秒)	↑ 398.06	392.89	399.69	↑ 292.44	290.64	296.61
20mシャトルラン(回)	↑ 84.33	85.29	82.82	↑ 56.40	57.77	56.27
50m走 (秒)	↑ 8.06	8.03	8.08	↓ 8.93	8.87	8.92
立ち幅とび (cm)	↑ 190.18	193.43	190.09	↑ 164.23	166.53	163.49
ハンドボール投げ(m)	↓ 20.73	20.86	20.85	↓ 13.19	12.88	13.26
体力合計点※ (点)	↑ 40.95	41.74	40.70	↑ 48.00	48.66	47.77

■ : 全国平均を上回る ↑ : 平成 25 年度三重県平均を上回る ↓ : 平成 25 年度三重県平均を下回る

※体力合計点 : 各調査種目の成績を 1 点から 10 点に得点化して総和した合計得点

【平成 26 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

・全国の状況と比較すると、体力合計点は、男女ともわずかに全国平均を下回った。種目別に見ると、男女の反復横とび、女子のハンドボール投げが全国平均を上回り、他の種目は全国平均を下回る結果となった。

・平成 25 年度の三重県の状況と比較すると、体力合計点は男女ともに 25 年度の結果を上回った。種目別に見ると、男女の握力、長座体前屈、ハンドボール投げ及び女子の 50m 走を除き、多くの種目で 25 年度の結果を上回った。



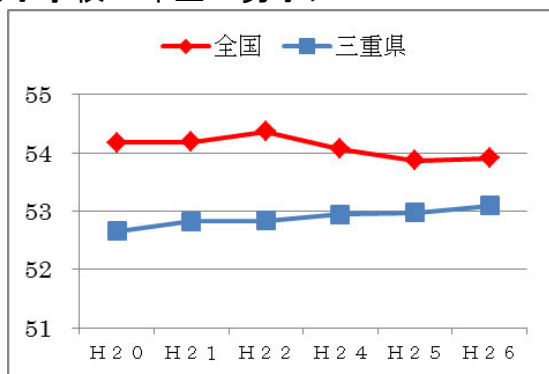
【平成20年度以降の推移】

	小学校5年生				中学校2年生			
	男子		女子		男子		女子	
	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国
平成20年度	52.66	54.18	52.95	54.84	40.33	41.50	47.63	48.38
平成21年度	52.83	54.19	52.80	54.59	40.45	41.36	47.12	47.94
平成22年度	52.84	54.36	53.42	54.89	41.08	41.71	47.69	48.14
平成23年度	東日本大震災の影響等により、調査の実施が見送られた							
平成24年度	52.95	54.07	53.29	54.85	42.09	42.32	48.84	48.72
平成25年度	52.98	53.87	53.65	54.70	40.70	41.78	47.77	48.42
平成26年度	53.09	53.91	53.96	55.01	40.95	41.74	48.00	48.66

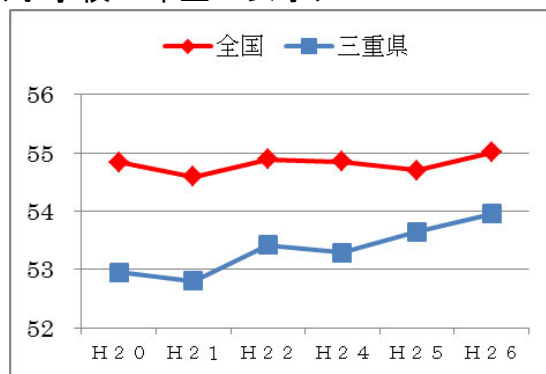
【平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

- ・小学校5年生の体力合計点は、男女ともわずかな上昇傾向が見られ、平成26年度の体力合計点は過去最高値を示した。
- ・中学校2年生の体力合計点は、最高値を示した24年度には及ばなかったものの、25年度の結果を上回った。調査が始まった20年度と比較すると、男女とも体力合計点が向上している。
- ・全国と比較すると、小学校5年生の体力合計点は、男女ともに、依然として全国平均を下回っているものの、その差は少しずつ小さくなっている。中学校2年生の体力合計点も、男女ともに全国平均を下回っているものの、その差は1ポイントを下回っている。

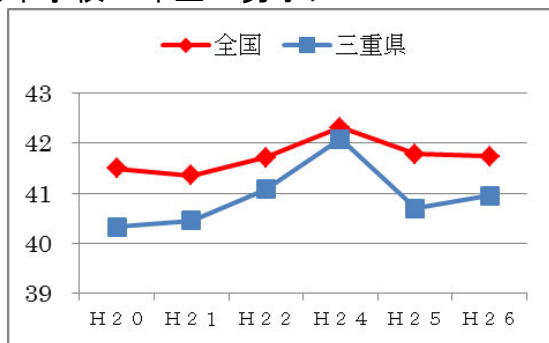
<小学校5年生 男子>



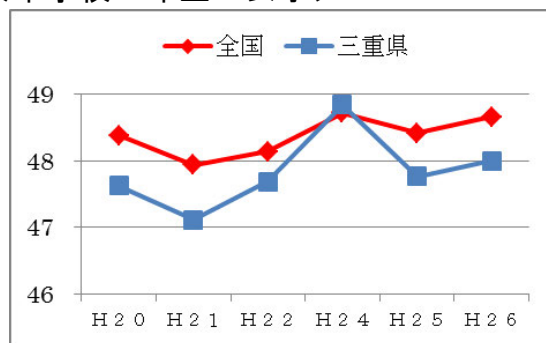
<小学校5年生 女子>



<中学校2年生 男子>

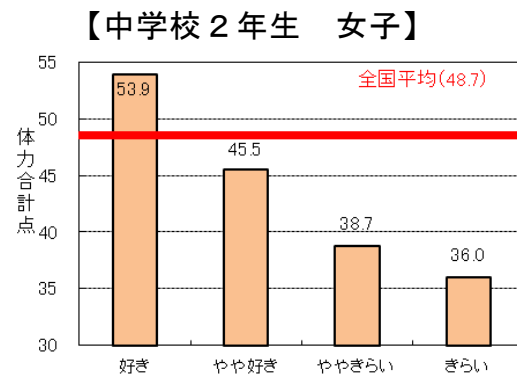
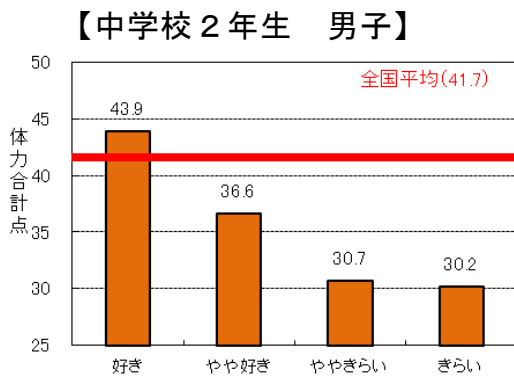
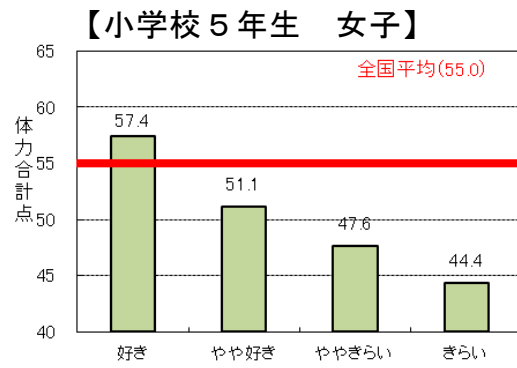
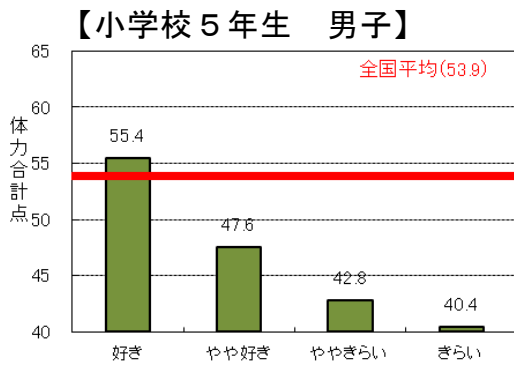


<中学校2年生 女子>

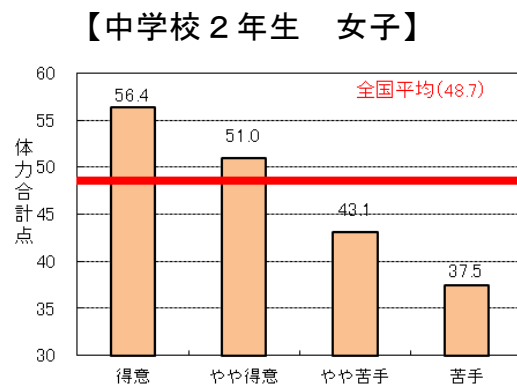
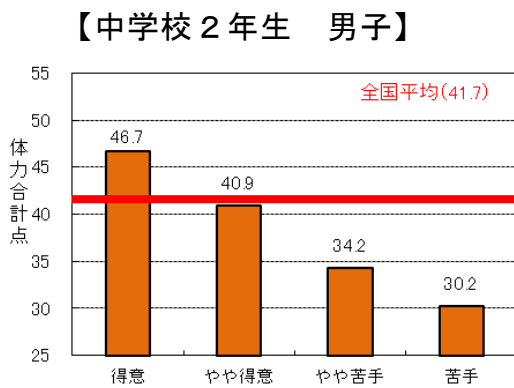
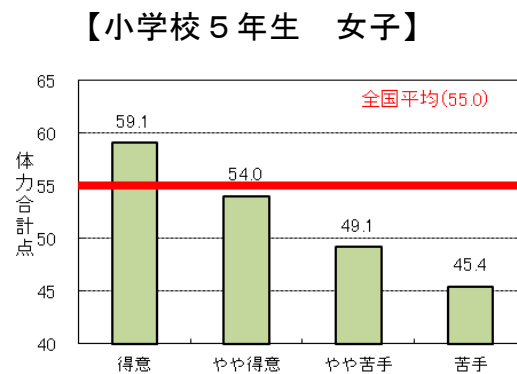
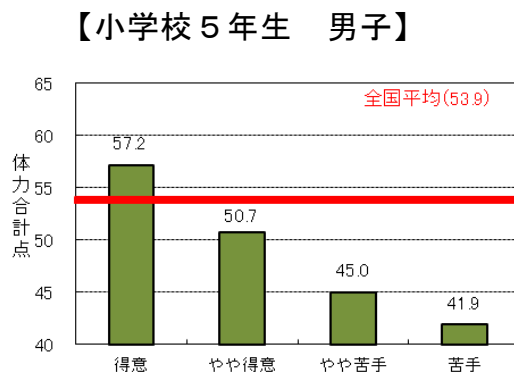


## ②運動やスポーツに対する意識と体力との関係

### <運動やスポーツをすることは好きですか>



### <運動やスポーツをすることは得意ですか>



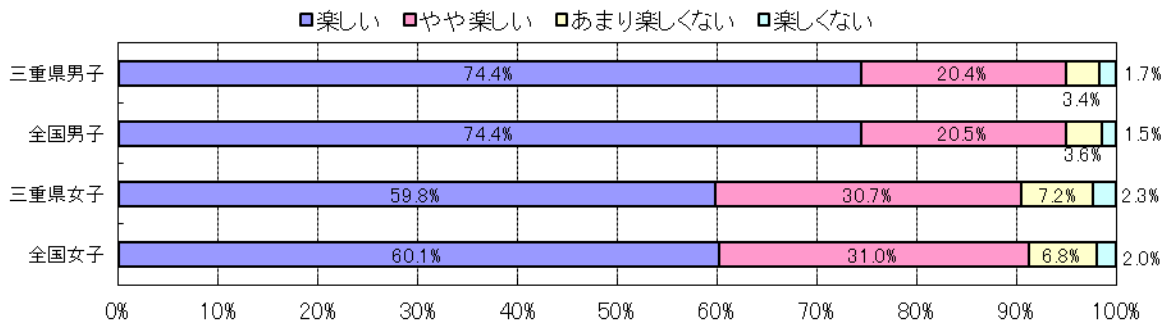
【平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

・校種や男女の別にかかわらず、運動やスポーツをすることが「好き」「得意」の集団は、それ以外の集団に比べて、体力合計点が高い傾向がみられる。

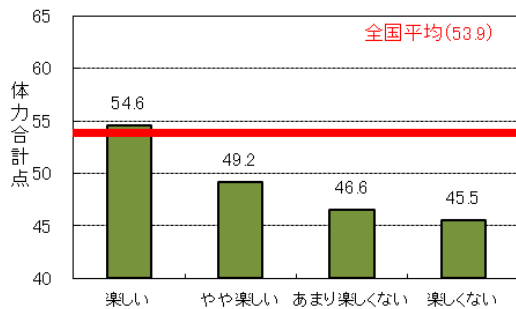
### ③体育・保健体育の授業に対する意識と体力との関係

#### <体育の授業は楽しいですか>

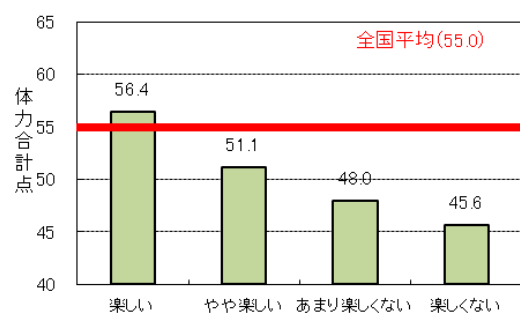
##### 【小学校5年生】



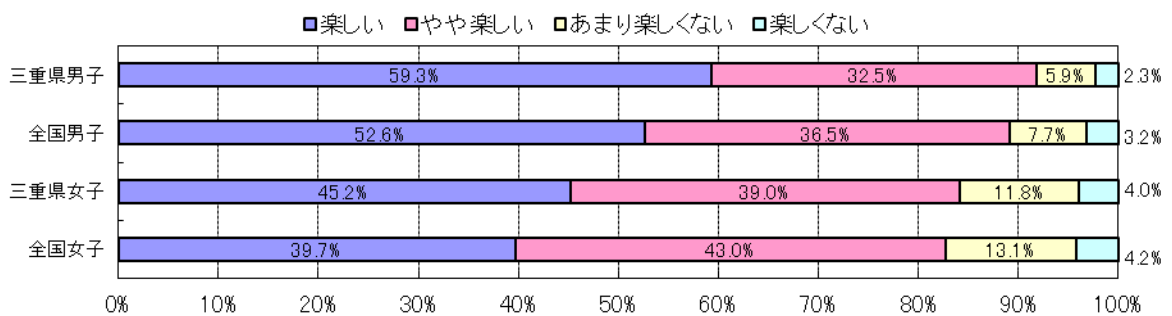
##### 【小学校5年生 男子】



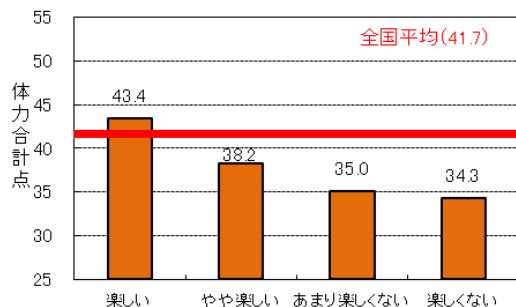
##### 【小学校5年生 女子】



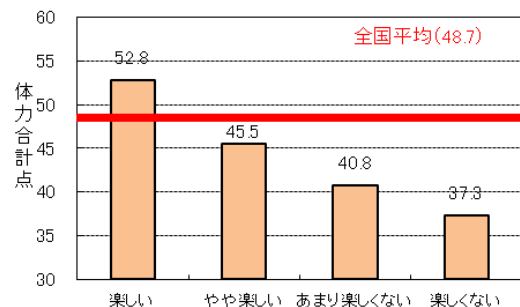
##### 【中学校2年生】



##### 【中学校2年生 男子】



##### 【中学校2年生 女子】

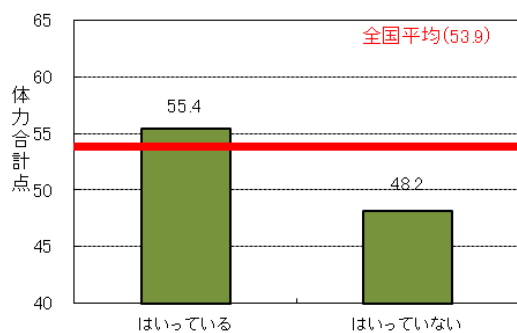


【平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

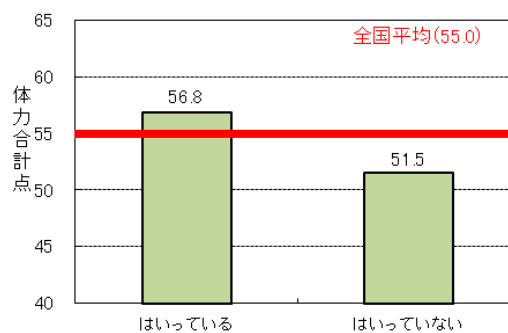
・校種や男女の別にかかわらず、体育・保健体育の授業が「楽しい」と答えた集団は、それ以外の集団に比べて、体力合計点が高い傾向がみられる。

#### ④部活動等への所属状況と体力との関係

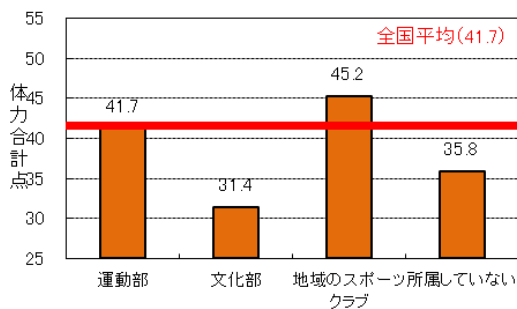
【小学校5年生 男子】



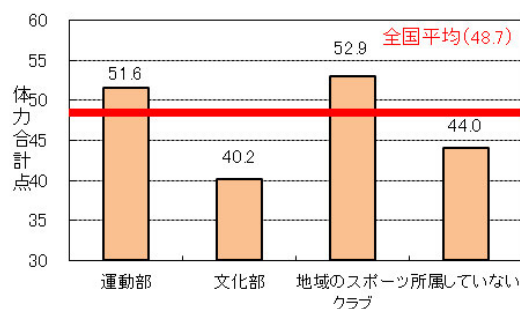
【小学校5年生 女子】



【中学校2年生 男子】



【中学校2年生 女子】

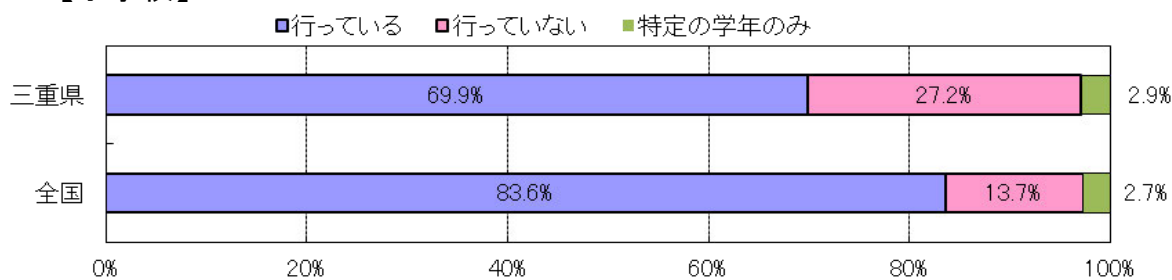


【平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

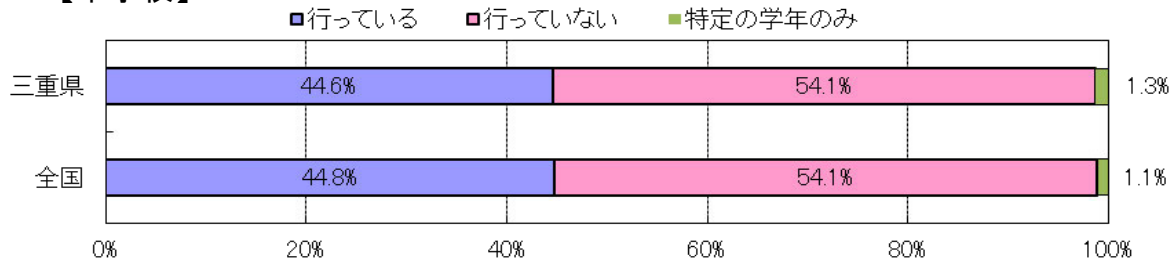
・校種や男女の別にかかわらず、学校の部活動や地域のスポーツクラブ等に所属している児童生徒は、体力の合計点が高い傾向がみられる。

#### ⑤体育・保健体育の授業以外での運動時間確保の取組

【小学校】



【中学校】

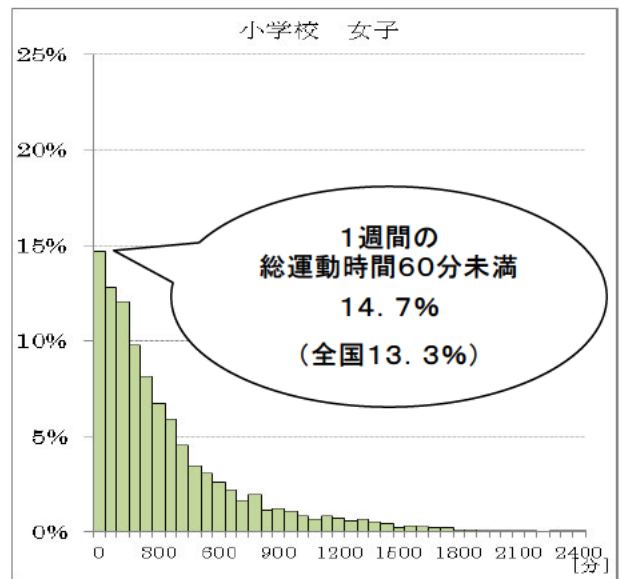
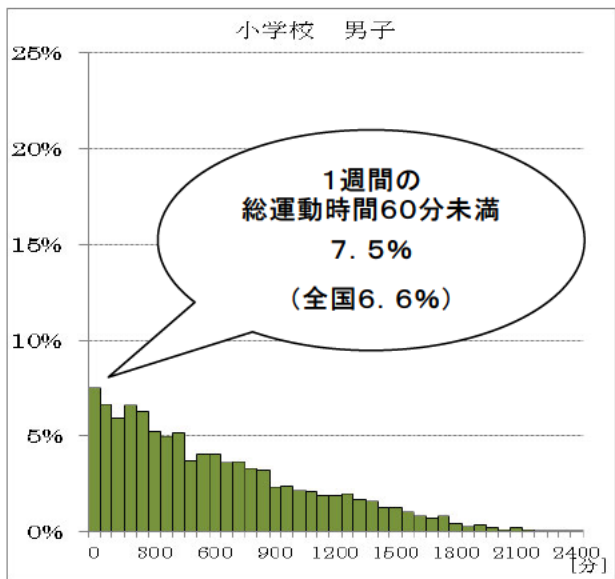


【平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

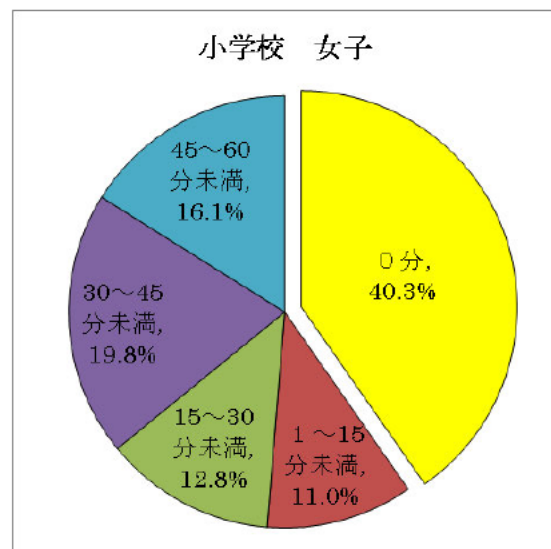
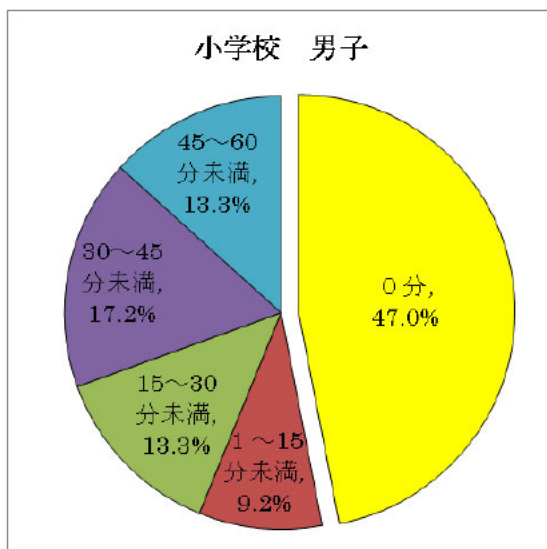
・三重県では、全国に比較して体育・保健体育の授業以外に運動時間を確保する取組を行っている割合が低い。

## ⑥児童生徒の運動習慣

### 【小学校5年生】



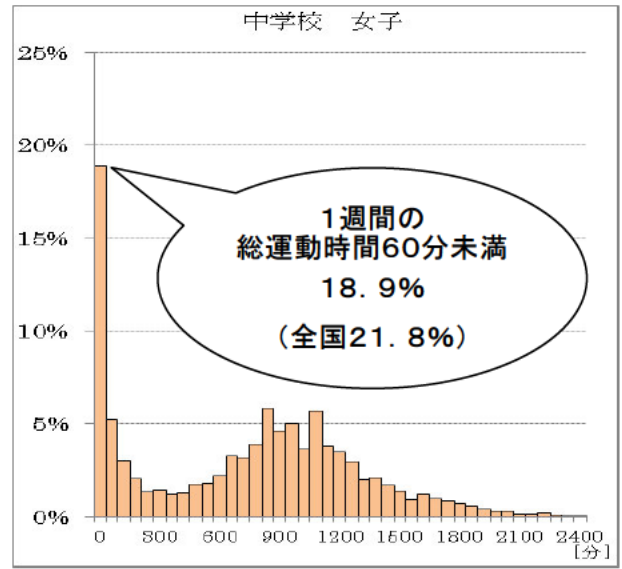
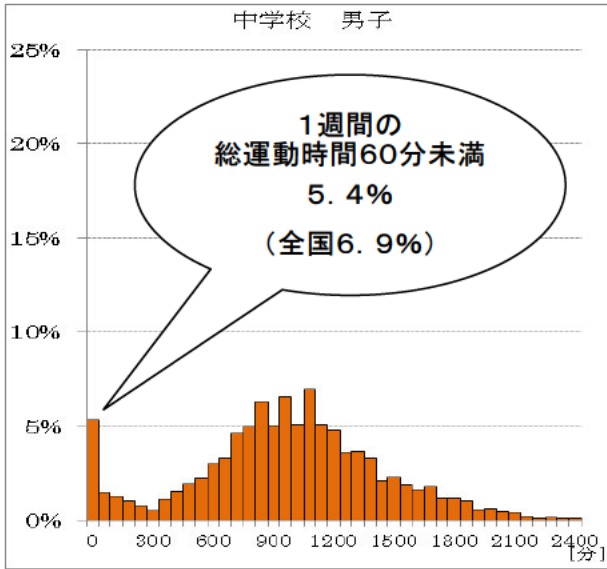
- ・ 1週間の総運動時間の分布では、男子で7.5%、女子で14.7%の児童が1週間の総運動時間が60分未満であった。女子では、およそ7人に1人がほとんど運動をしない状況である。



- ・ 1週間の総運動時間が60分未満の児童の内訳をみると、総運動時間が0分なのが、男子では47.0%、女子では40.3%であった。

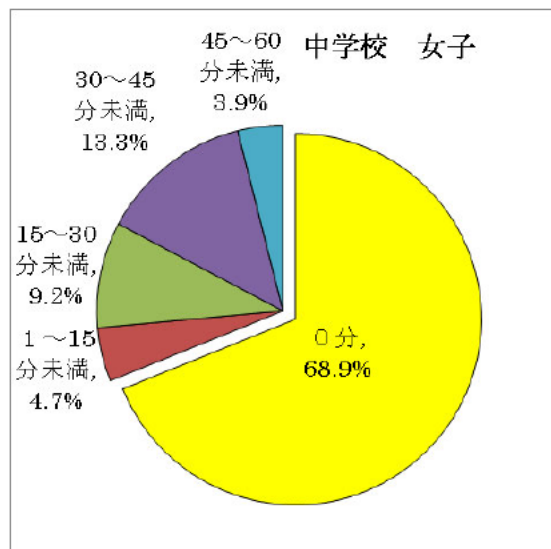
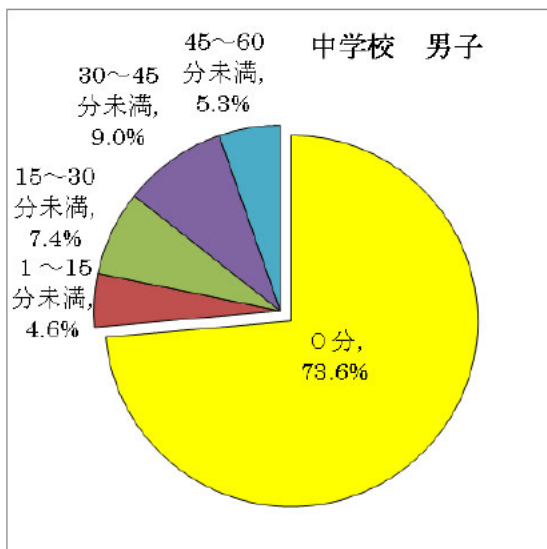


【中学校 2 年生】



・中学校では、運動する生徒としない生徒の二極化がみられた。

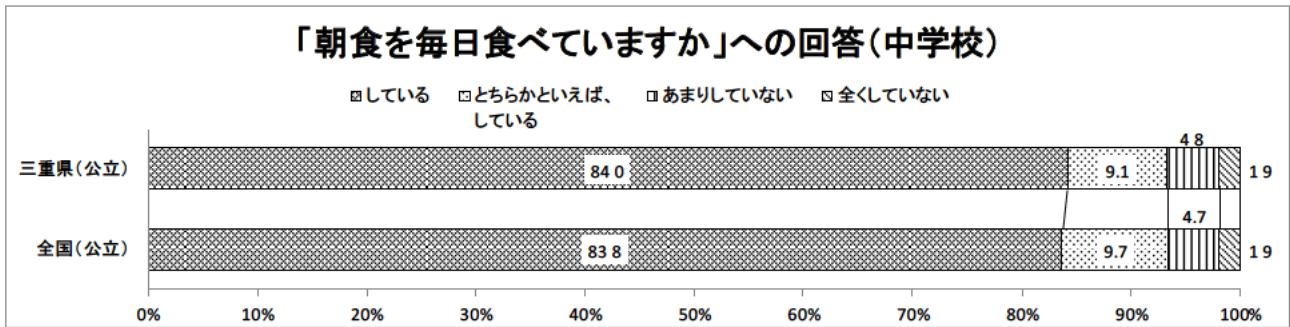
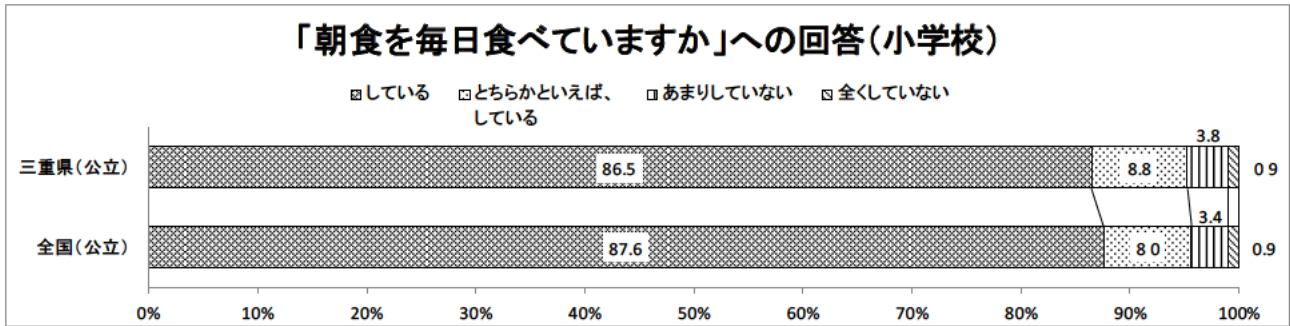
男子で 5.4%、女子で 18.9%の生徒が 1 週間の総運動時間が 60 分未満であった。女子では、およそ 5 人に 1 人がほとんど運動をしない状況である。



・ 1 週間の総運動時間が 60 分未満の生徒の内訳をみると、総運動時間が 0 分なのが、男子では 73.6%、女子では 68.9%であった。

### (3) 生活習慣

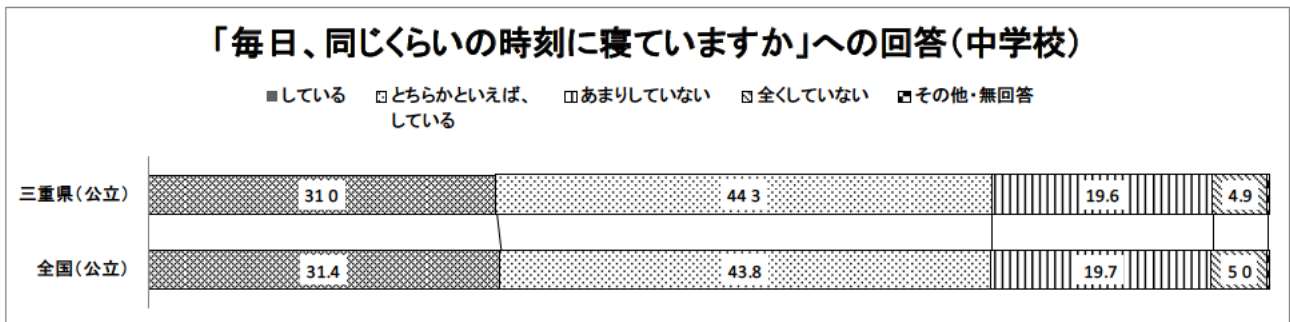
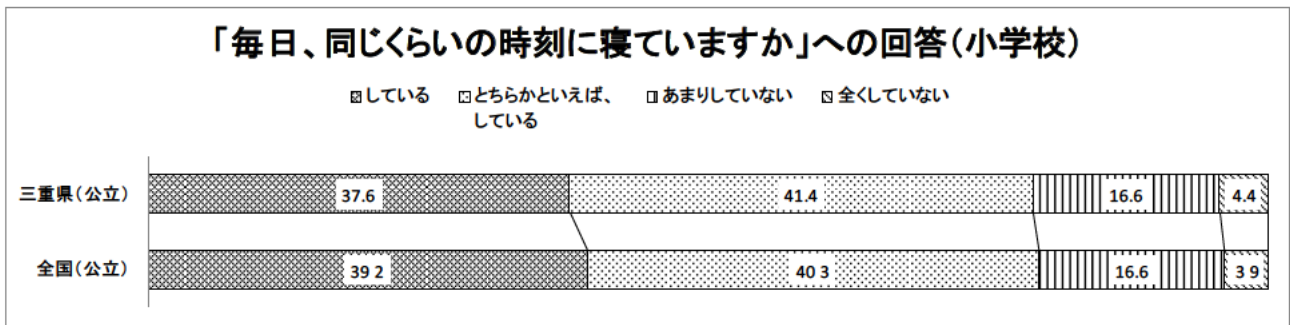
#### ① 朝食の摂食状況



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- 朝食を毎日食べている子どもの割合は、小学6年生では全国平均より小さい。中学3年生では、全国平均とほぼ同じとなっている。一方、小学6年生では約1%、中学3年生では約2%が朝食を全く食べていない。

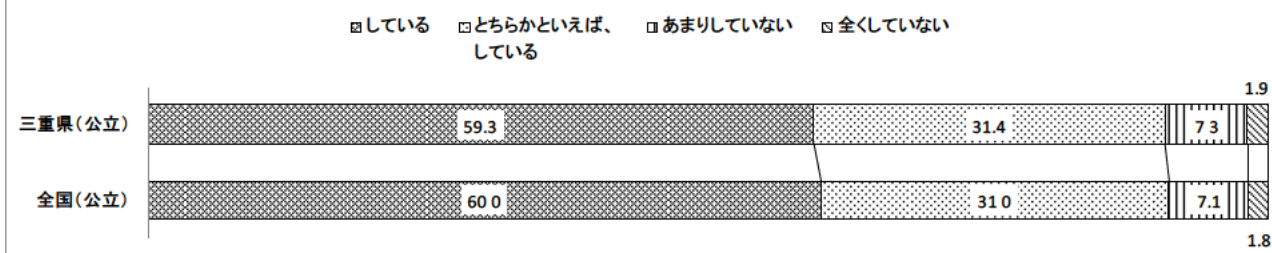
#### ② 毎日の寝起きの状況



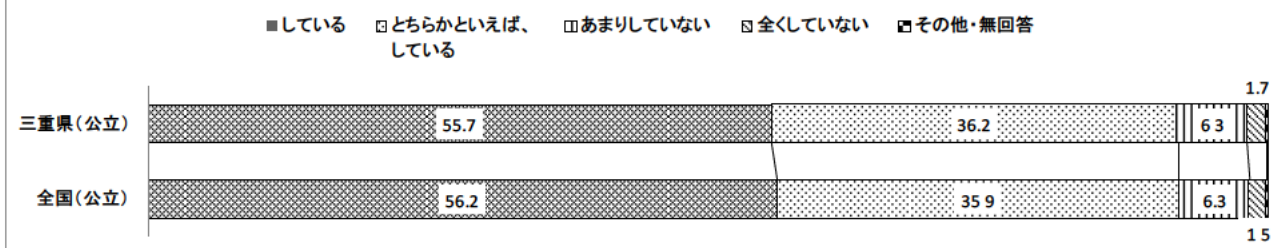
【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている、どちらかといえば寝ていると肯定的な回答をしている小学6年生の割合は約79%で、全国平均よりやや小さい。中学3年生では肯定的な回答の割合が75%で、全国平均とほぼ同じとなっている。

### 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」への回答(小学校)



### 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」への回答(中学校)

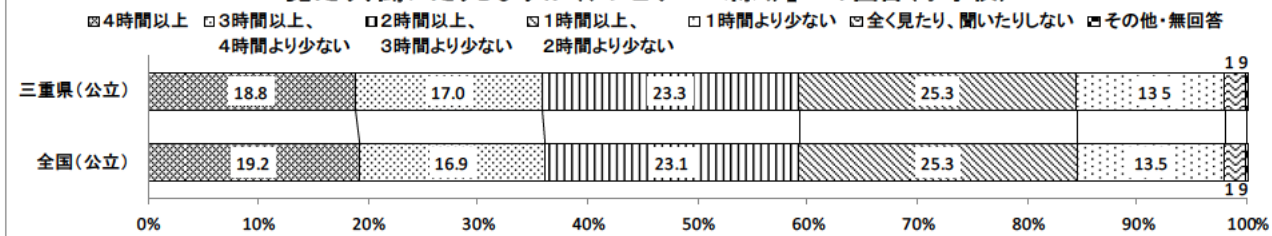


#### 【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

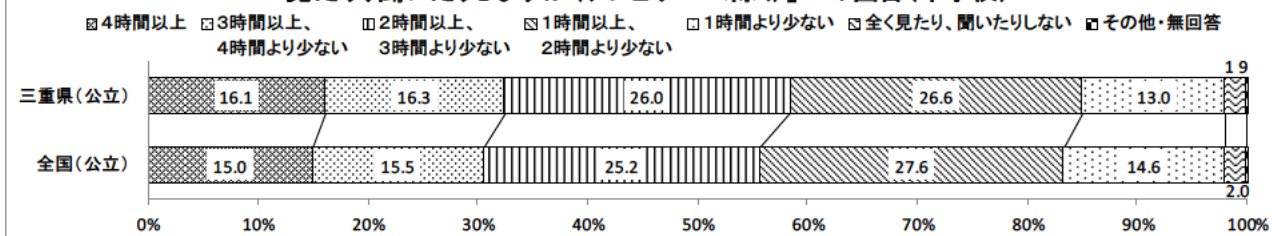
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている、どちらかといえば起きていると肯定的な回答をしている小学6年生の割合は約91%、中学3年生の割合は約92%で、全国平均とほぼ同じである。

### ③ 普段(月～金曜日)のテレビやビデオ・DVDの視聴時間

#### 「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)」への回答(小学校)



#### 「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)」への回答(中学校)



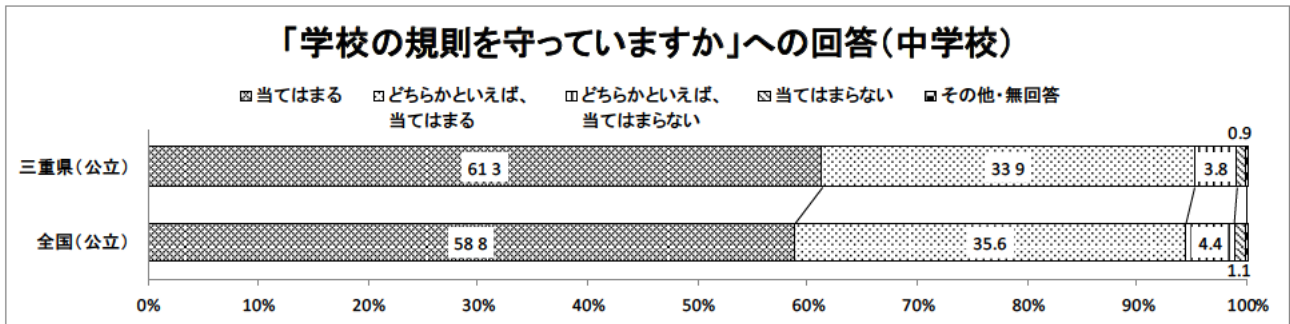
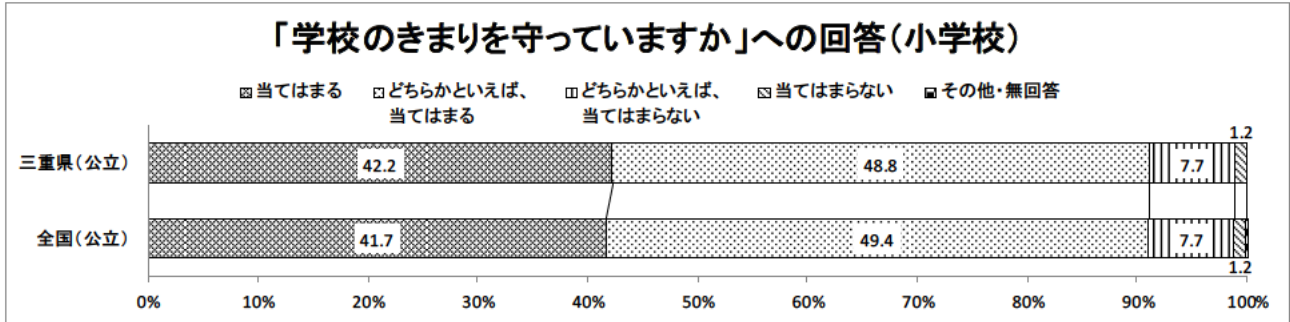
#### 【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- 普段(月～金曜日)に、2時間以上テレビ等を視聴する小学6年生の割合は約59%で、全国平均とほぼ同じである。一方、中学3年生の割合は58%で、全国平均より約3%大きい。



#### (4) 規範意識・道徳心・自尊感情

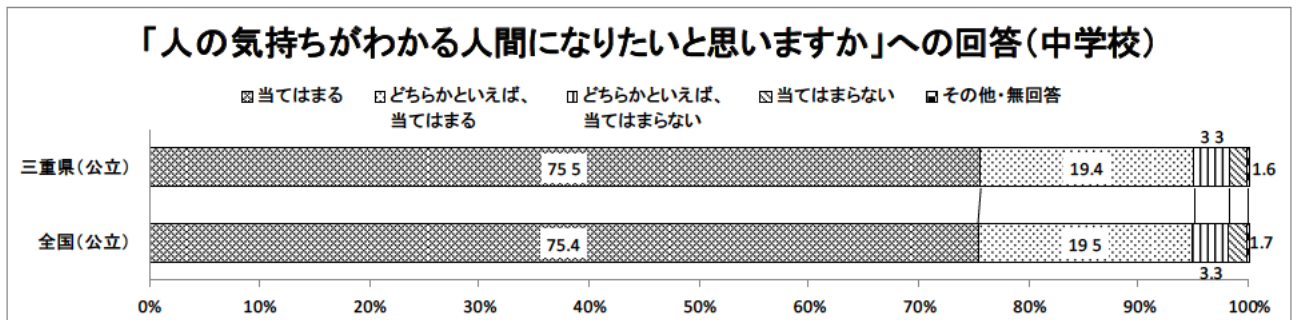
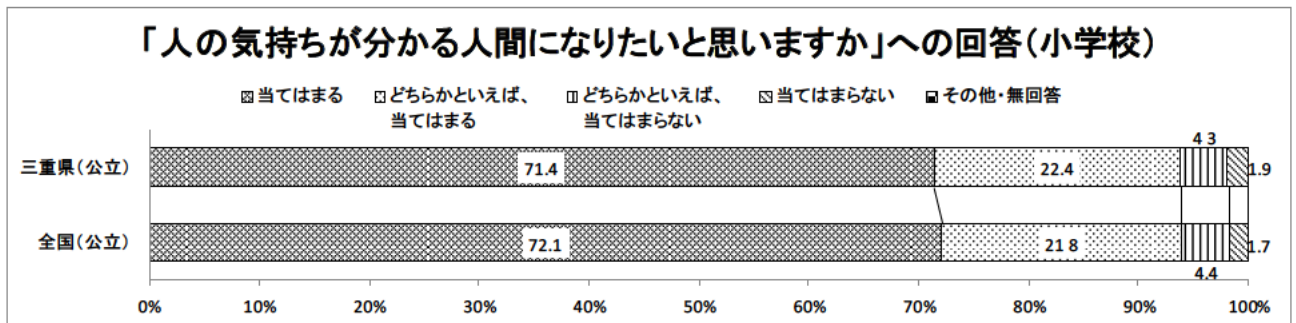
##### ① 学校のきまりを守ること



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- 学校のきまり（規則）を守っている、どちらかといえば守っていると肯定的な回答をしている小学6年生の割合は91%で全国平均とほぼ同じである。中学3年生の割合は、約95%で、全国平均より大きい。

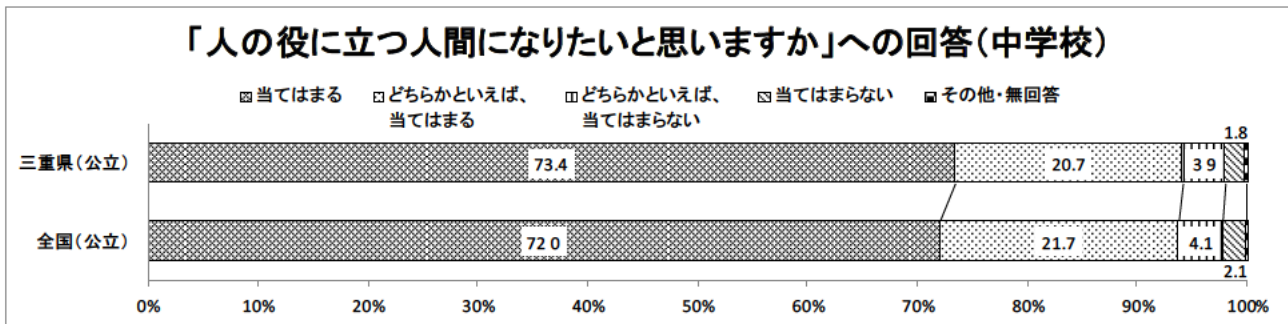
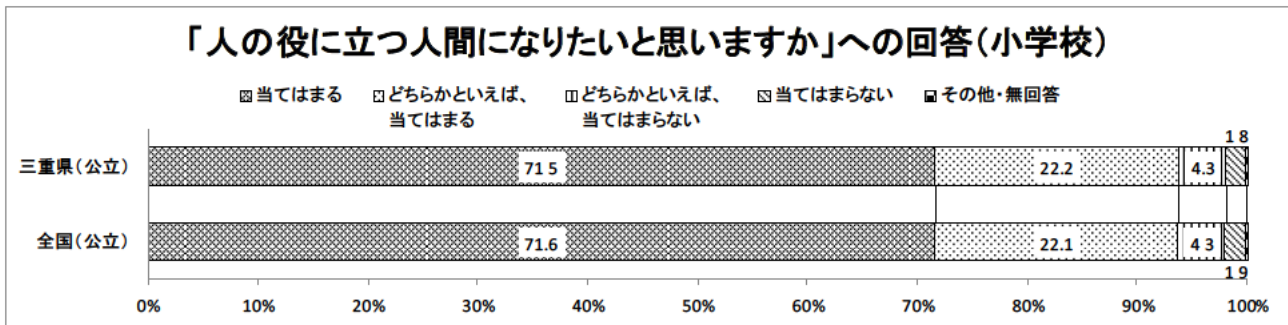
##### ② 人の気持ちが分かる人間になりたいという意識



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- 人の気持ちがわかる人間になりたい、どちらかといえばなりたいたいと肯定的な回答をしている小学6年生、中学3年生の割合は、ともに約95%程度であり、全国平均とほぼ同じとなっている。

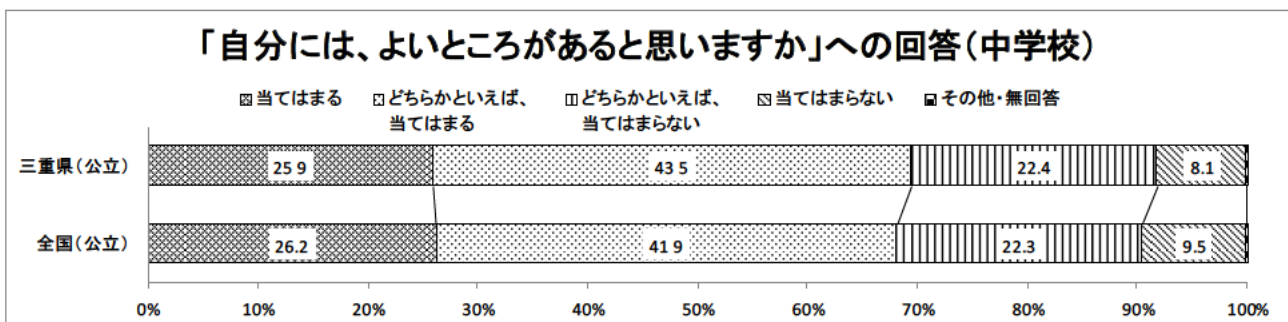
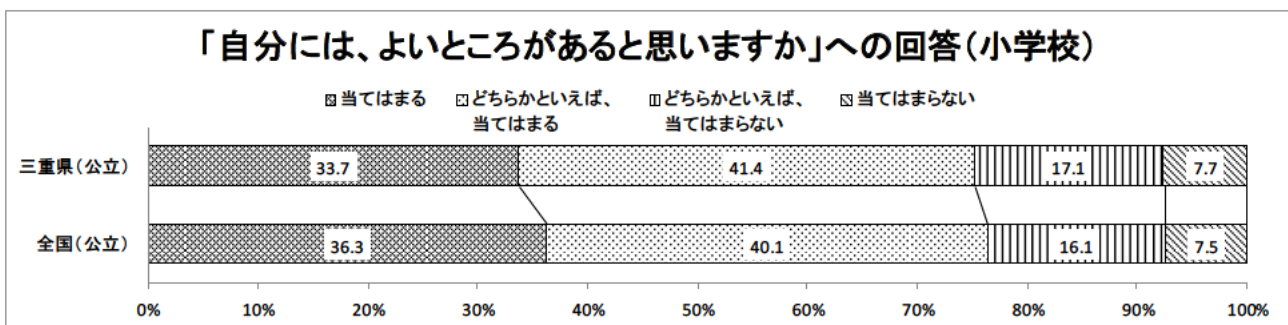
### ③ 人の役に立つ人間になりたいという意識



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- ・ 人の役に立つ人間になりたい、どちらかといえばなりたいたいと肯定的な回答をしている小学6年生、中学3年生の割合は、ともに約94%であり、全国平均とほぼ同じとなっている。

### ④ 自分には、よいところがあるという意識



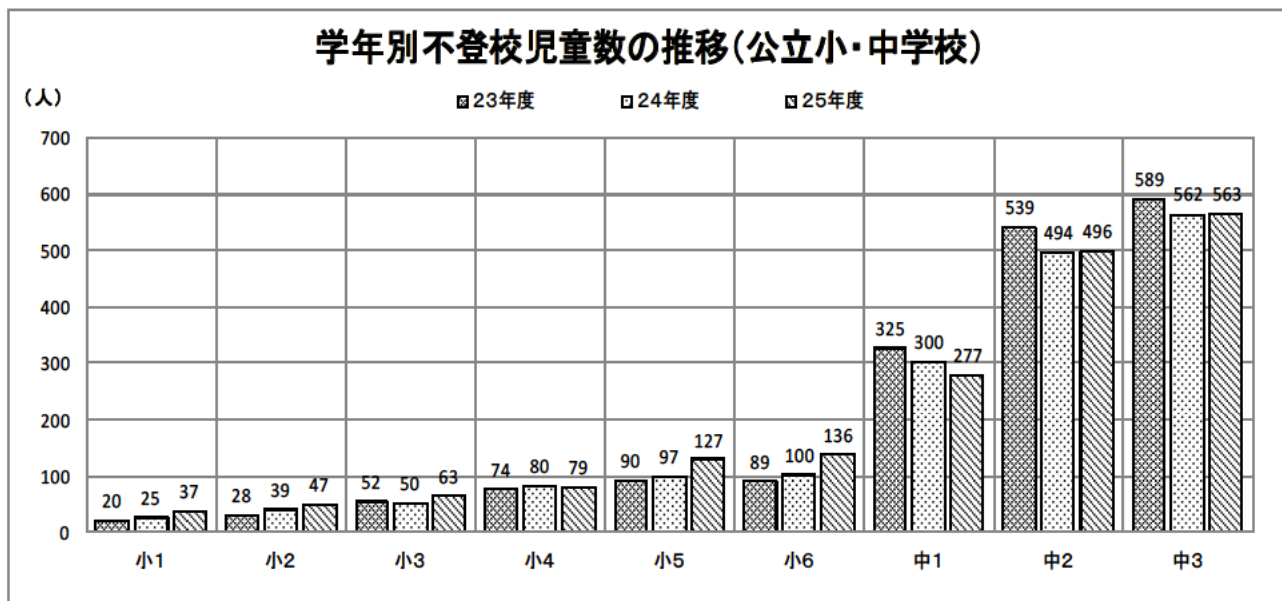
【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- ・ 自分にはよいところがある、どちらかといえばあると肯定的な回答をしている小学6年生の割合は約75%で、全国平均とほぼ同じである。一方、中学3年生の割合は約69%で、全国平均より大きい。



(5) いじめ・不登校等の状況

① 学年別不登校児童生徒数の推移（三重県）

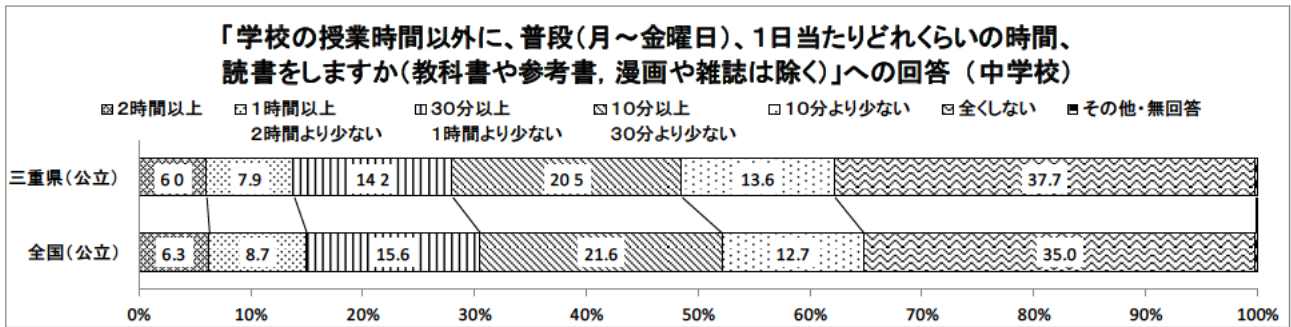
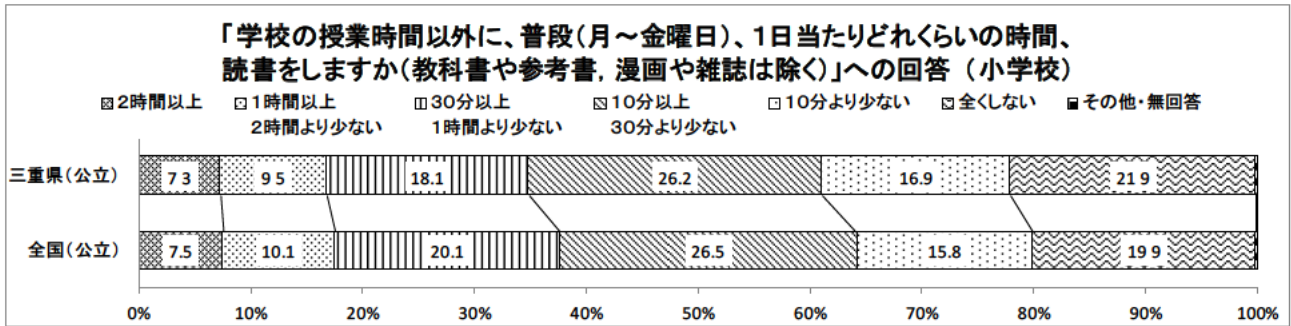


【児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査（文部科学省）】

- ・ 中学1年生で不登校生徒が急増する傾向にあり、中学3年生で最も多くなっている。

## (6) 読書活動

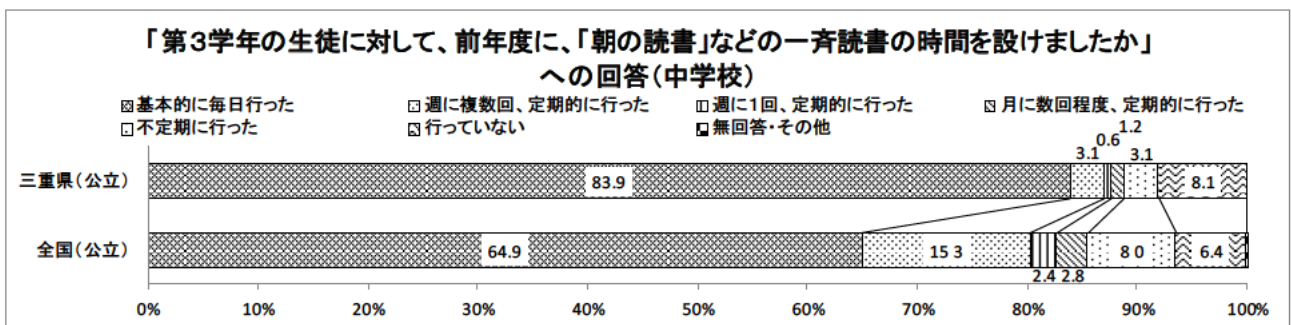
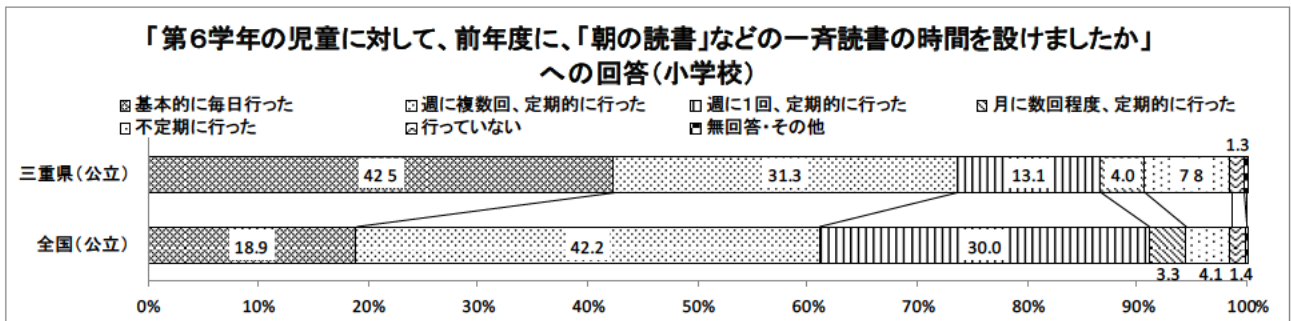
### ① 平日の1日当たりの読書時間



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- ・ 普段30分以上読書している小学6年生、中学3年生の割合は、全国平均より小さい。小学6年生では約22%、中学3年生では約38%が全く読書をしていない。

### ② 一斉読書の実施状況

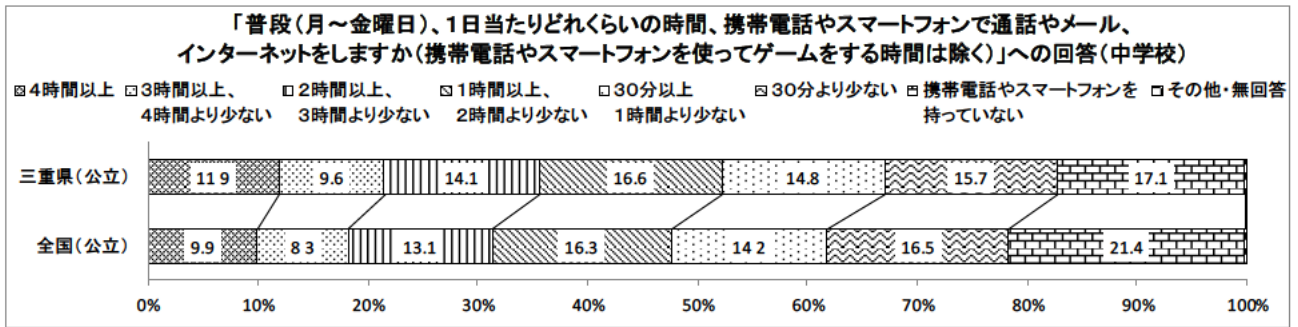
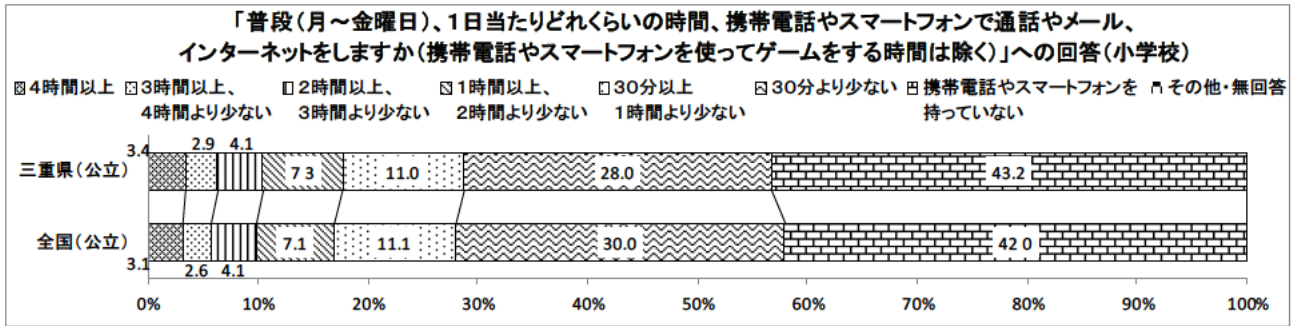


【平成27年度全国学力・学習状況調査 学校質問紙】

- ・ 一斉読書の時間を「基本的に毎日行った」「週に複数回、定期的に行った」と回答している小学校の割合は約74%、中学校の割合は約87%で、ともに全国平均より大きい。

## (7) 情報モラル教育

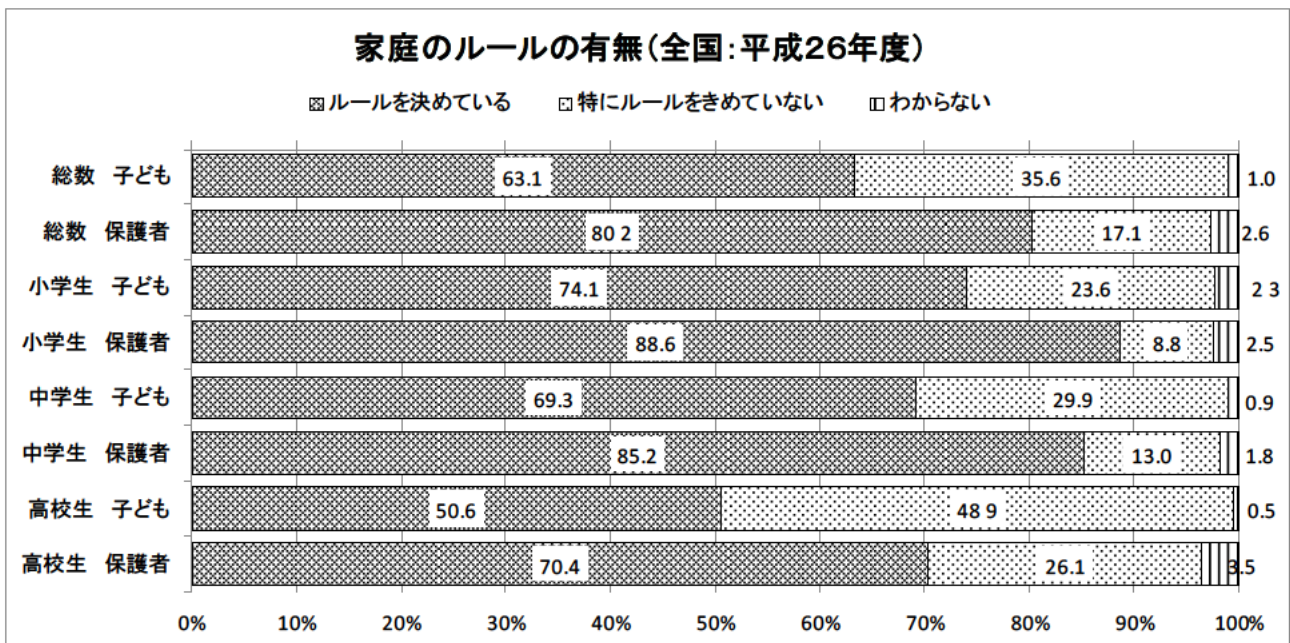
### ① 携帯電話やスマートフォンの使用状況



【平成27年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙】

- ・ 1日当たり1時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール等をしている小学6年生の割合は約18%、中学3年生の割合は52%で、全国平均より大きい。

### ② インターネット利用に関する家庭のきまりの有無



【平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査(内閣府)】

- ・ インターネット接続機器の使い方について、「ルールを決めている」との回答は、いずれの学校種でも保護者の回答が子どもの回答を上回っている。

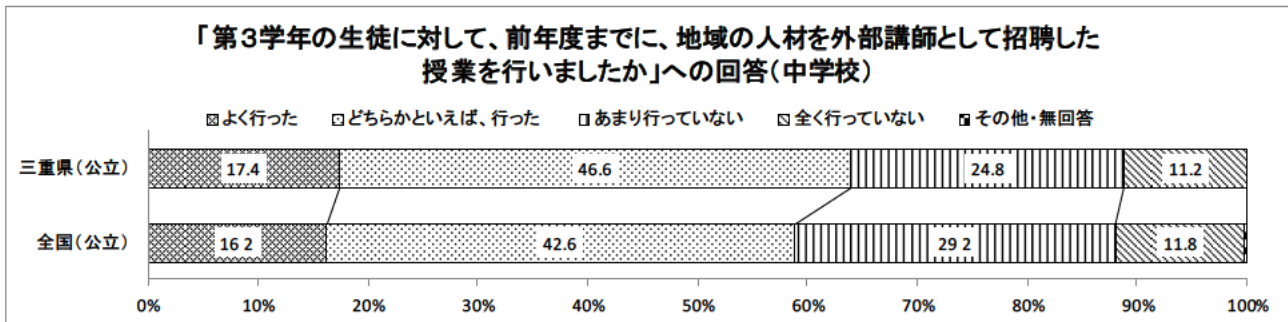
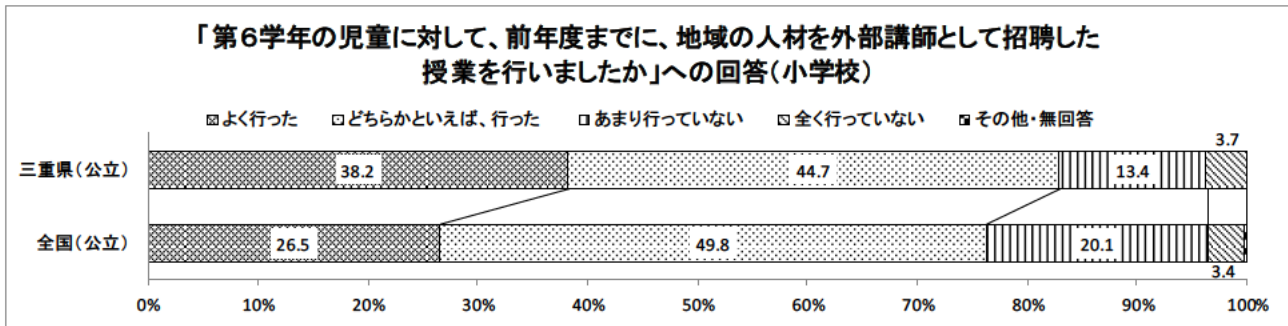
※「インターネット接続機器」: 携帯電話、スマートフォン、パソコン、ゲーム機、タブレット型携帯端末、携帯音楽プレーヤー



## 2 子どもたちを取り巻く環境

### (1) 家庭・地域の教育力の向上

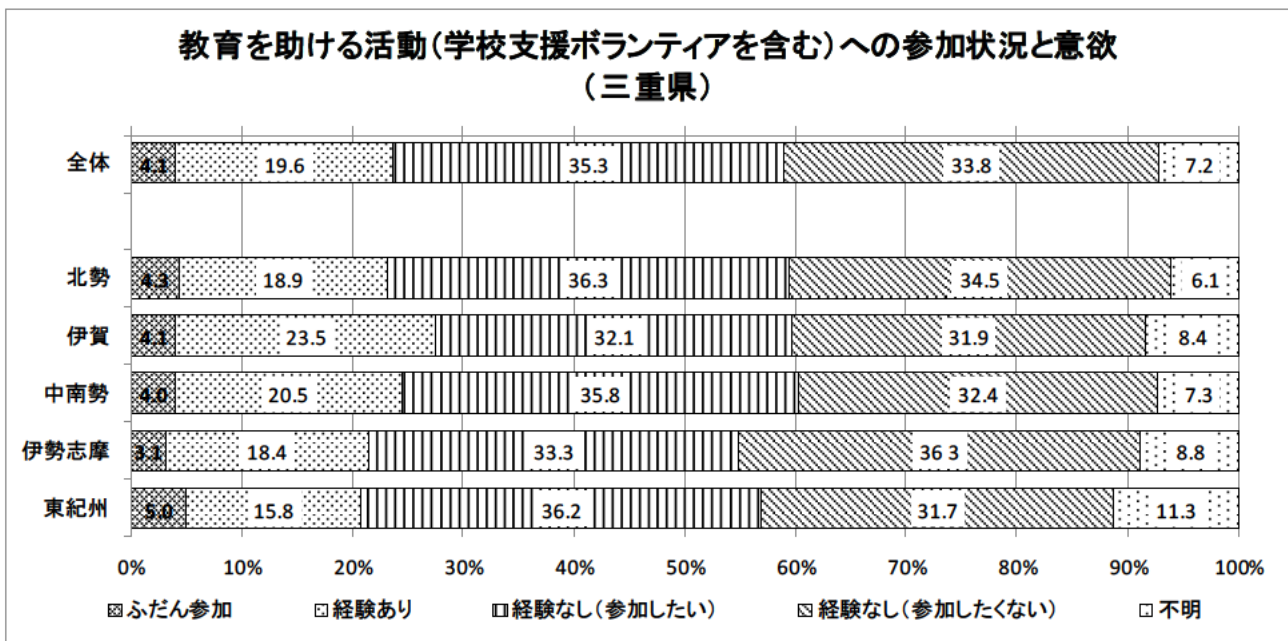
#### ① 地域の人材を活用した授業の実施状況



【平成27年度全国学力・学習状況調査 学校質問紙】

- ・ 地域の人材を外部講師として招聘した授業をよく行った、どちらかといえば、行ったと回答している小学校の割合は約83%、中学校の割合は約64%で、ともに全国平均より大きい。

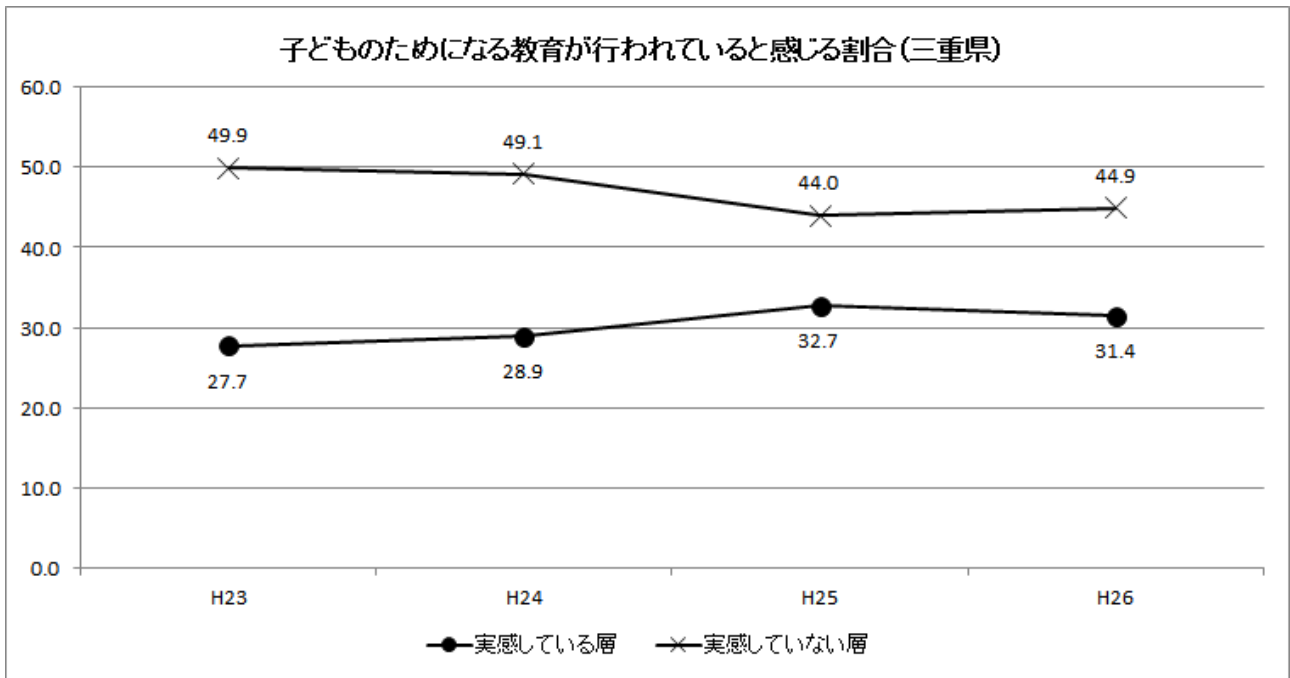
#### ② 教育を助ける活動(学校支援ボランティアを含む)への参加状況と意欲



【平成25年度 みえ県民意識調査】

- ・ 教育を助ける活動へ普段参加している、参加している経験のある人の割合は、全体で約24%、参加経験はないものの参加したいと思っている人の割合は、全体で約35%となっている。一方、参加したくないと思っている人の割合も、全体で約34%となっている。

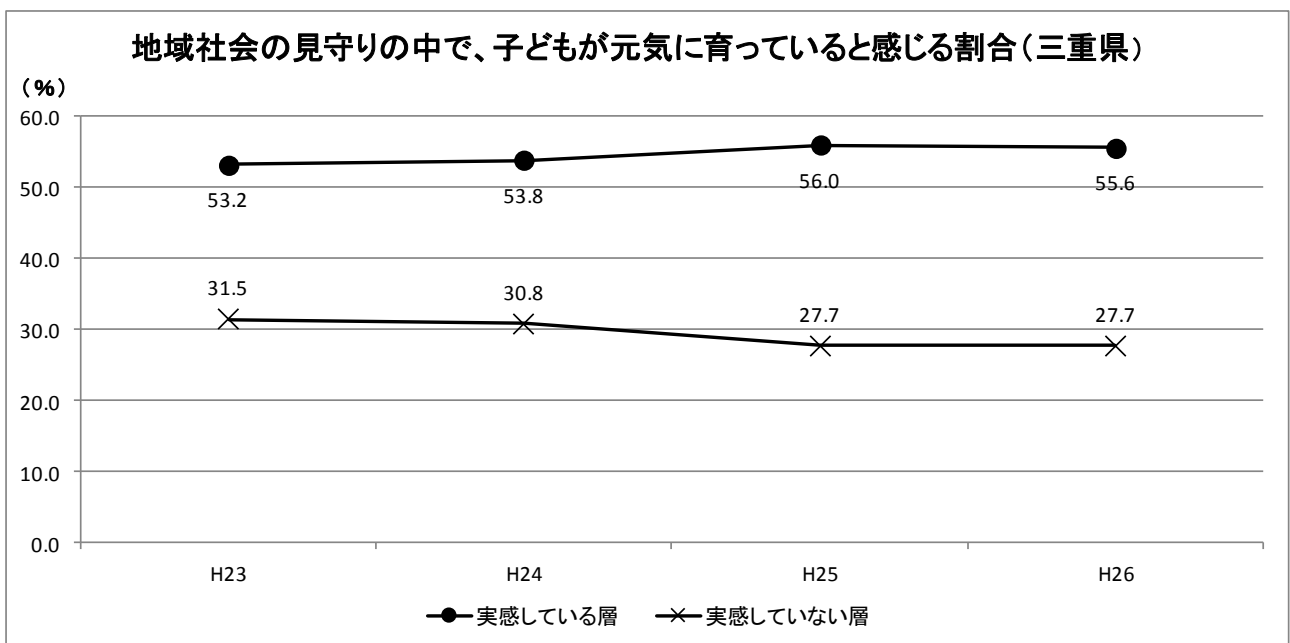
### ③ 子どものためになる教育が行われていると感じる割合



【みえ県民意識調査】

- ・ 数値は中期的に改善傾向を示しているが、子どものためになる教育が行われていると実感している層より、実感していない層の方が多数を占めている。

### ④ 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる割合



【みえ県民意識調査】

- ・ 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じている人の割合は、実感していない層が減少しつつあるなど、やや改善の傾向を示している。